

鹿老連

発行者

鹿沼市老人クラブ連合会
〒322-0043 鹿沼市万町931-1
TEL 0289-65-5191(呼)
鹿沼市総合福祉センター内

編集者

広報部編集委員会

平成29年度 鹿老連出航に寄せて



鹿沼市老人クラブ連合会 会長 小島 正男

平成29年度総会により承認、決定された年度計画に沿って事業を実行していくために努めながら、今日まで順調に推移されておりますことは、役員はじめ会員皆様のご理解とご協力によるものと、心から感謝申し上げます。

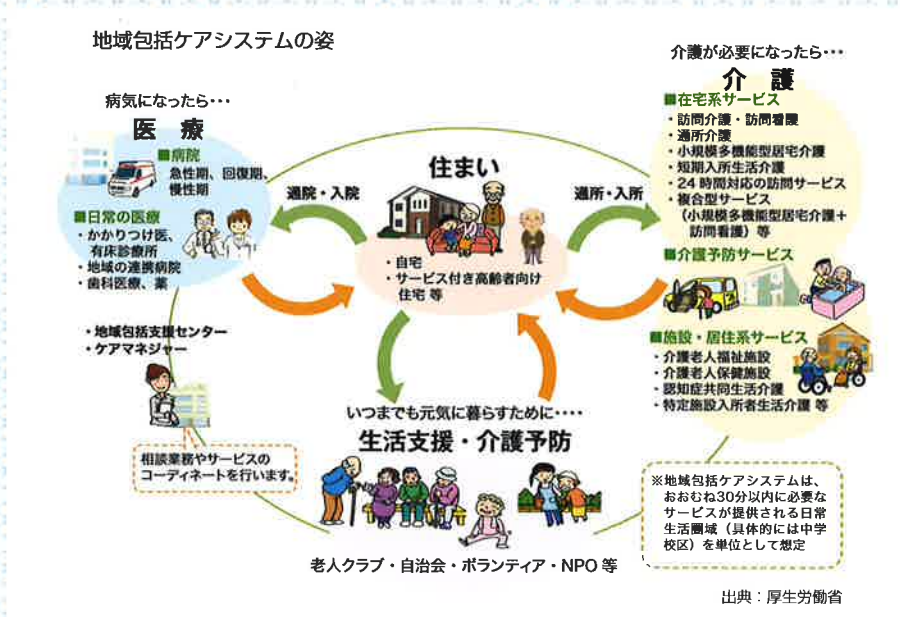
さて、早くも初夏の匂いも爽やかに感じられ、いよいよクラブ活動も年度の半ばにきております。今後は、老人クラブのメインテーマである「伸ばそう!健康寿命、担おう!地域づくり」加えて「広げよう!仲間の輪」に向けて、精力的に取り組んでいきたいと思っております。

「伸ばそう! 健康寿命」

我が国の超高齢化が進んでいる現況は、医療技術のレベルアップ、手厚い看護や社会保障制度の活用、豊富な栄養の摂取、平和で豊かな社会等によってもたらされ、男女ともに世界でも希な長寿社会現象を呈しております。見かけの長寿ではなく、心身共に健全な真の健康寿命をのばすためには、老人クラブが提唱している「健康・友愛・奉仕」の「全国三大運動」を着実に推進することが必要不可欠であり、今後の老人クラブ活動を充実させる上で、大切なキーポイントの一つであると思います。

「担おう! 地域づくり」

私たちの老人クラブは、地域に根ざし、地域を担う仲間の輪の団体です。老人クラブの活動の活性化は地域の発展にも繋がると自負しています。特にこれからは、国民の医療や介護の需要が更に増加することへの対策、即ち「地域包括ケアシステム(住まい・医療・介護・介護予防・生活支援の5つのサービスを一体とした支援体制)」のもとで、新地域支援体制等に、老人クラブとして積極的な社会参加による「生涯現役社会」の実現に向けて(意欲あるシニア世代の方々が、その知識と経験を生かして地域社会の支え手として、健康で誇りをもって生涯を送ることができる社会)を構築していきたいと念じております。



「広げよう! 仲間の輪」

皆さんにとって、楽しく魅力ある老人クラブとはどのようなクラブでしょうか。そのような老人クラブを目指して、1人より2人、2人より3人と、多くの仲間が手と手、心と心を結集し、大きな輪を広げていきましょう。仲間を増やすためにも、会員のお1人お1人が優れた知恵と力量を発揮して下さいようお願い申し上げ、会報 90 号発行にあたってのあいさつと致します。

総務部

部長 鈴木 康子

去る四月二十日に平成二十九年度通常総会が無事に終わり、もうすでに計画通り二十九年度の事業が開催されております。

さて、総務部は、総会から始まり、役員研修親睦旅行も参加者四十五名で新潟県方面に行き、和気あいあいと過ごすことができ、実りある有意義な1泊2日の研修で親睦が深まったようです。

これからの鹿老連の事業にも、楽しく、気兼ねなく参加できると思います。

総務部の主な事業としては総会の開催、社会奉仕、単体会長等研修会、芸能発表会、新春の集いです。どうぞ多くの方の参加をお待ちしています。

さて、これからの老人クラブは、前に述べた活動は勿論ですが、少子高齢化が進むにつれて、家族構成の変容、家族や地域のつながりの希薄化、価値観

の多様化等、大きく変化しています。そのような中で介護保険法が改正に伴い、高齢者を地域で支えていくことになり支え手は住民、NPO、ボランティア等そこに暮らす人々で、高齢者自身も担い手として大きく期待される事になり、私たち老人クラブも「活動を通して地域の支え合い」に参加しなくてはならないと思います。



それには、総務部としても会員増に向けて皆さんに協力をいただき老人クラブの組織を生かし、地域に貢献できればと思いますのでよろしくご協力をお願い致します。

広報部

部長 増淵 太吉

栃木いきいきクラブ大学について

老人クラブの活性化と、高齢者の健康づくりをはじめとした、地域活動を推進するためと、栃木県の補助を受けて発足した「県老連大学校」も15年も過ぎ、大勢の卒業生が各地で活躍している、とは思いますが、年々受講生も減少傾向になり、色々と検討された中での1つにネーミングが若年層の受けが好くないとの声に、危機感を感じ「栃木いきいきクラブ大学」と呼称を変更して2年目に入りました。毎年7月27日前後より12月16日前後までの間、月1回から3回まで、58単位で終了卒

業します。申し込み最終は毎年

6月30日になります。勉強する

内容は、老人クラブリーダーの基

礎知識から役割・会計基礎知識・

手作り広報誌・パソコン教室での

初級編、中級編、学年間の交流・

各地から集まった仲間との話し合

い・史跡と文化を訪ねるピクニッ

クほか午前10時開講で昼食時間

を除く午後4時まで58単位を受

講、終了後は修了書と皆勤賞な

どを受領し、めでたく卒業。自分

の為・仲間の為、人作りの為、生

まれ変わった大学で自分を成長さ

せましよう。

希望者には受講料5,000円

は連合会負担・申込書・連合会

の推薦書が必要です。ので地区役

員に申し出てください。お待ちし

ております。



創作部

部長 高橋 充

前創作部長井上一男氏の退任に伴い、今年四月の鹿老連総会において、創作部長に選任されました。微力ではございますが部会員皆様のご指導ご協力をいただき努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

又昨年は会場の都合で中止されました県老連の優秀作品展示会を、今年八月八日から十日まで、宇都宮市文化会館で開催が決定されております。今回金賞、銀賞の作品は展示されることになっておりますのでご期待ください。本年も十一月十五日に開催されます秋の高齢者フェスティバルに、会員皆様の作品を展示発表することに決定しております。

詳細につきましては、部会で決定次第連絡をいたしますのでどうぞ多くの会員の皆様の創作品を出品くださいますようお願い

健康増進部

部長 阿部 仁二

い申し上げ、会員皆様方のご健勝、ご活躍を心からご祈念いたしまして、ご挨拶いたします。

平成二十九年度
スポーツ大会について

平成二十九年度のスポーツ大会の幕開けは、五月十一日粟野運動公園にて第十一回交通安全全グラウンドゴルフ大会が選手二七〇名来賓十二名のご出席を得て天候にも恵まれて楽しい大会が行われました。また県大会の予選会、新スポーツ大会では、グラウンドゴルフ十七チーム輪投げ二十八チームペタンク三チームが出場し、選手二五一名役員二十九名計二八〇名の参加で天気は曇りでしたが、かえって涼しく快適な大会ができました。十月十一日井頭公園野球場で行われる県大会にグラウンドゴルフチーム、輪投げ三チーム、ペタンク一チームが決ま

り、県大会でのご健闘を期待します。

本年も多数の参加を得て老人クラブの友愛・健康・奉仕の精神で楽しい大会になりますように今後共役員、会員の皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

各大会の成績は 8 ページに記載してあります。

女性部

部長 並木 洋子

二十九年度総会に於て女性部長に選任されました。大役ではありますが皆様のご協力いただきき務めさせていただきます。女性部としてはまだ事業はやっておりませんが連合会の交通安全グラウンドゴルフ大会、ペタンク、輪投げ、それから研修旅行と多数参加しております。今月は二回ストレッチ体操や踊りをしております。これからの事業としては、レディース輪投げ大会、グラウンドゴルフ大会、昨年は初めてでしたが多数

の参加で大盛況でした。今年は二回目になります。サークル活動の参加これは宇都宮市文化会館で二十名の参加、日頃の練習の成果を十分に発揮して頑張りたいと思います。他に、友愛訪問、慰問、などを今迄よりも多くとり入れたいと思います。地元にある老人ホーム、施設などを訪問して入居者と一緒に楽しい一時を過ごしたいと思っております。これからも連合会の事業の間におりこんで計画し実行したいと思います。各々が常に関わり合い支え合い、生きがいを感じいつまでも健康で明るく楽しい女性部でありたいです。



地区だより

北部地区

上田町ハッピークラブ発会について

上田町ハッピークラブ 副会長 浅見 照正

平成二十九年三月十二日、上田町ハッピークラブが発足いたしました。上田町には七十歳以上の方が、九十四名います。

その人たちから入会希望を取り、三十九名の方から入会に賛同していただきました。

仲間作りをモットーに、生きがい健康、地域作りを目標とし

て活動を継続するとともに、われわれの今までの経験を活かし、地域で長く生活出来るようにと思います。

自らの健康寿命をのばすとともに同世代同士の支え合い、活動を通し行政、自治会等と連携して、共に、あたたかで楽しい地域作りに取り組みたいと思います。

北犬飼地区

津田小学校との「ふれあい除草」について

北犬飼地区津田長寿会 増淵 太吉

津田小学校の校区は、自治会は

深津・白桑田・松原が中心で、老人クラブは「津田長寿会」「松原シニア会」が活動しており、全校生

徒現在22人です。

地区老人クラブとは5年前までは隣接地に「ほつとホーム津田」が設立された時から、老人

クラブの奉仕作業として年2回、周辺地域と、校庭の一部を除草清掃を実施しておりました。その時に、学校側から地区の高齢者との係りを、子供達に大切にしたい「ふれあい除草」を学校行事として取り入れたいと、協力を依頼されて以来、例年通り、学校の授業の一環として行われました。6月15日午前8時15分集合、担当の先生に迎えられ「津田長寿会会員」32名「松原シニア会」7名がだされたお茶を頂いて、担任教師先頭に全校生徒集合、我々も前面に並び「おはようございます、よろしく願いします」の挨拶、校長先生の挨拶後、組の編成6年生と1年生・5年生と2年生・4年生と3年生のグループに、我々も3班に分かれ、グループ別に挨拶を交わし、それぞれの指導場所に移動し作業

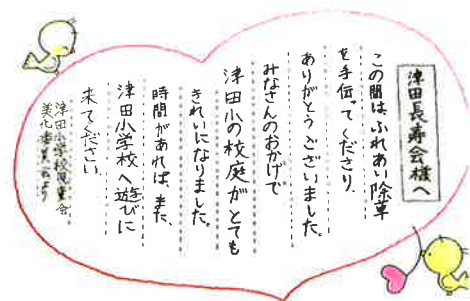


はす。 津田小学校長 増淵 太吉

開始。「お名前は？・お住まいは？」など聞く子もいれば虫を取り「これ何という虫」等々、会話も弾みがち、山になった雑草や落ち葉、数台用意した二輪車に、慣れない仕事に、ふらつきながら捨て場まで、大きなリヤカーが1台あり、我々仲間が見てられず運転一杯になった雑草が零れないようにと、1年生の子を乗せて運ぶ姿に笑いを取りました。

卒業する6年生、初めて経験

の1年生、良い思い出と体験が身についてくれればと、願う気持ちになりました。生徒代表と校長先生から、毎回感謝の礼書が届いております。



菊沢地区

断想 豊かな仲間づくり

菊沢地区玉田町豊友会 黒川 榮三

今春の総会で改称した豊友会に入会新会員となった一人です。

学生、社会人と東北で暮らし、定年を機に故郷に戻って来ますと何と変貌する町に驚きますが、山野の佇まい、人情は昔のままでした。

「山形出身藤沢周平」晩年のエッセー、東北へのこだわりに共鳴してか、後半生を故郷でと心が動いたのは確かでした。

所で最近神社と周辺の清掃奉仕に汗を流し、体力づくり、会員とのおしゃべりやゲームを楽しんでいます。

北押原地区には、六つの単位クラブがあり、164人が加入しております。

北押原地区

サツマ芋の苗植え

北押原地区老人クラブ連絡協議会 斎藤 幸作

修会の開催及び参加、鹿老連各種事業への参加、輪投げやグラウンドゴルフ大会の開催及び参加、環境美化運動への参加などです。

仲間が日ごと増えればと考えています。年寄りには衣食住を含め人生の達人だし、生き方に誇りを持つ人が多いものです。

その道の専門家や趣味に生き甲斐を感じる人だのおります。問題はどう発掘するかで、この際周囲を見回してみましよう。活性化に役立つ宝が結構見つかるかも知れません。超高齢化社会を迎え、その人選と活用は、単位組織にとどまらず、行政や学校教育など地域全体の総合的な課題になりつつあると思っています。

東大芦は六地区から成り、引田、下沢、笹原田、上日向、下日向、酒野谷です。今回は、笹原田不老会の活動を紹介します。

会員は、全員で、二十二人人っているのですが、実際に活動している人は、十二、三人です。

三ヶ月に二度、資源ごみの回収をして、そのお金に少し足して、近くの食堂で飲み会です。そこで旅行の話になります。二年に一度は、遠くに行くのです。その為に毎月積み立てをし、ハワイに

写真は、5月に、北押原コミュニティセンター敷地内の農園にて、地区の自治会



長と老人会でサツマ芋の苗800本の植え付けをした様子です。

栽培した芋は、10月に開催される「北押原地区フレンドフェスタ」で「焼き芋」として販売する予定です。

焼き芋を頬張る子供たちの笑顔が今から楽しみです。

東大芦地区

笹原田老人会の活動

東大芦地区 笹原田不老会 会長 岩出 幸一

十名で行きました。それは、それは楽しかったです。次の年は高齢者も連れて、ワゴン車二台で、交代で運転して、茨城に行ったり、草津にも行ってきました。昨年

は、出雲大社の方に、九名でツアーにまじっ

は、出雲大社の方に、九名でツアーにまじっ





から、高齢者の憩いの場となり、認知症予防の一助となるよう、市内初の「生きがい型対応デ

西大芦老人クラブは四単位クラブ七十余名で構成される西老連です。少子高齢化を象徴する当地域は、七十五才以上の高齢者が、総人口の二二・パーセント以上を占め、鹿沼市で一番高齢化が進んでいる事

西大芦地区

生涯現役を目ざして

西大芦地区老人クラブ 会長 福田 勝枝

て、格安料金で二泊三日で行ってききました。天候にめぐまれ、とても充実した旅でした。それから、花壇も、五月に皆で花を植付けして、綺麗に咲くのを観るのも楽しみで、道端にゴミを捨てる人も少なくなり、これも不

老会の大切な仕事と思っています。真夏には、神社の囲りの草刈りや草取りをし、汗を流し、夕方から、又飲み会です。笹原田は、この様に、近所の人と、仲良く笑いながら、歳を重ねています。

イサービスセンター」として誕生した「ほつとホーム」です。十八名の援助員の適切な対応で、その役割を果たしています。さて、老人クラブの会員増については、単位会長が自治会長と共に、未加入の高齢者宅を訪問し、入会をお願いするも、そのほとんどが期待に添わない結果となる中で、唯二単位が、五名の会員増となりました。現在の会員の中には、日常的に、足や腰に、悩みを持つ人も多く、それでも、前向きに、仲間との交流を楽しみ、少しでも元気でいられる努力をしている会員のいる事も事実。私の所

属する曙会では、毎年行う総会の会場を、一人でも多く参加できる様地元の集会場にする事によって、今迄参加出来なかった人も参加出来たと喜びの声も聞かれ、過去にとられない発想の転換も必要と実感しました。総会終了後は、時間を気にする事なく、楽しく賑やかな、リフレッシュタイムとなりました。

栗野地区

歩みつづける福徳会

栗野地区福徳会 鈴木 清樹

口栗野で活動している福徳会は、今年五十三年目を歩み続けています。会員は五十八名と年々減少していくのは淋しさを感じています。が、会の活動は大変充実しています。グラウンドゴルフ週一回、カラオケクラブ週二回、ペタンク月一回、春の二泊旅行、栗野運動公園の奉仕作業年二回、三昧の音に合わせてみんなで歌おう会、年三回、温泉に行く会、映画を観る会、保育所清滝寺幼稚園、栗野小への行事協力、新年会(長寿祝)、寝たきり会員友愛訪問、鹿

た。高齢になるにつれ、様々な理由で、自ら、身体を動かす事が少なくなるために起きる「廃用症候群」に陥る場合があり、それを未然に防ぐためにも、自らの努力も必要と考えます。家に引きこもらない寝たきりにならないために「心豊かに活力ある生活を築く」生涯現役をめざしたいものです。

老連スポーツ大会、フェスティバルへの芸能大会出演、三町内それぞれのサロン活動、栗野地区の地域活動(花植え、講演会、グラウンド大会)等、色々な活動に励んでいます。老人会の目指す理念は、生き甲斐づくり、健康づくり、仲間づくり、地域づくり等、活動を通して高齢期を、家に閉じ込めず、孤独に暮らさず日々仲間と楽しく生きて行く事が大切なので、入会十二年目を歩む私は、福徳会活動を通して、強く感じる今日この頃です。

平成29年度新スポーツ大会成績表

グラウンドゴルフの部(チーム6人)

優勝	栗 野地区	新宿長寿会	496
準優勝	東部台地区	栄町1丁目ときわ会	499
3 位	東大芦地区	下沢寿会(A)	512



輪投げの部(チーム5人)

優勝	東大芦地区	酒野谷長寿会	1068
準優勝	北犬飼地区	津田長寿会(下深津)	977
3 位	北犬飼地区	津田長寿会(中深津)	935



ペタンクの部(チーム3人)

優勝	栗 野地区	下町睦会	15対14
準優勝	栗 野地区	福德会	16対16
3 位	中 央地区	日吉町寿会	13対14



苦老とは生きる証と云いし母思い出しおり五月雨降る
さまざまな険しき道も乗り越えてこの地に嫁してはや五十年

閑鉦の山青くなり渡瀬川に流れる石切りの唄
一升のコメと変えたる桐の下駄戦後の母のくらし忍べば

北犬飼地区津田長寿会

田崎 テル

北犬飼地区津田長寿会

山口 トキ

収穫の喜び胸に種をまきくわ持つ手にも力をこめて
すれ違う子供の声に振り返り孫とも見えて我はほほ笑む

老人会支えてくれし伊藤ゴウさん今日百歳の誕生日迎う(七月二十五日生
灯台の明かりの如き伊藤さん老人会を何時も見守る

北犬飼地区津田長寿会

増淵 悦子

中央地区 花岡町 共寿会

豊田 春江



***** 編集後記 *****

文章の作り方とは、複雑な内容の事柄は、口答や電話では、受け手によってまちまちに解釈されたり、伝える相手が数人に限られるという欠点があります。が、文書の形式にすれば、多くの人に、同じ内容を、正確に伝えられるし、一過性のものでは、時間がたてば忘れられますが、文書は捨てない限り証拠・記録として残ります。

ですから、文書はメモ程度のもので、いつまでも残るという意識で正確・慎重にわかりやすく、順序良く書くように心がけたいものです。

編集員一同

第11回交通安全グラウンド・ゴルフ大会成績表

日時 平成29年 5 月 11 日(木) 午前 8 時 50 分開始
場所 栗野総合運動公園

No.	役職名	氏 名	所 属
1	市長杯 (佐藤 信様)	黒崎 和子	栗 野
2	議長杯 (横尾武男様)	星野 和夫	東部台
3	警察署長杯 (吉田英生様)	金田 保廣	南押原
4	交安協会長杯 (井戸道廣様)	黒崎 進	栗 野
5	連合会長杯 (小島正男様)	神山ヨシ子	中 央